

令和4年度 厚生労働省母子保健指導者養成研修 研修1 妊産婦のメンタルヘルスケアと産後ケア事業に関する研修 実施要領

1. 研修の目的

出産・子育てをめぐる環境の変化が進む中、支援を必要とする妊産婦を早期に把握し、支援につなげていくことが求められている。また、妊娠・出産を機に、母親にメンタルヘルスの不調がもたらされることがあり、産後ケア事業等において、出産後の母親の身体的回復や心理的な安定を促進するとともに、安心して子育てができるよう、妊産婦への利用促進に向けた普及・周知が望まれる。本研修では、周産期のメンタルヘルスに関する基礎知識や関係機関との連携及び産後ケア事業の事例を学ぶことで、地域特性に合わせた事業を実施するとともに、心身の不調や育児不安を抱えた母親を適切な支援につなげていくことを目的とする。

2. 主催者

厚生労働省（実施団体：株式会社日本総合研究所）

3. 対象者

- ・都道府県・市区町村母子保健担当者及び自治体において産後ケア事業を中心的に担っている方（または産後ケア事業の実施に向けて中心的な役割を担っている方）
- ・自治体の委託を受けている産後ケア事業実施施設の職員

4. 実施形態

ライブ配信形式とオンデマンド配信形式で実施する。

1) ライブ配信形式

- ・オンライン（Zoom）での実施とし、50名の参加者を募集する。
- ・行政説明、講義、事例発表の様子をリアルタイムで配信するとともに、ブレイクアウトルーム機能を利用してグループワークを行う。

2) オンデマンド配信形式

- ・ライブ配信時に撮影した映像を編集し、特設サイトにおいて配信する。
- ※グループワークはオンデマンド配信には含まない。

5. 実施日時及び配信期間

- ・ライブ配信日時：令和4年9月12日（月）
- ・オンデマンド配信期間：令和4年9月26日（月）～10月25日（火）

6. ライブ配信プログラム

	研修プログラム	講師	時間	プログラムの内容
①	行政説明 母子保健行政の動向	厚生労働省 子ども家庭局 母子保健課	9:30～ 10:00	最近の母子保健行政の動向
②	講義 妊産婦のメンタルヘルスケア	千葉大学社会精神保健 教育研究センター/医療 法人学会木村病院 渡邊 博幸 氏	10:05～ 11:05	母子保健活動において必要な周産期におけるメンタルヘルスの基礎知識と実際の対応について
③	講義 産後ケアの必要性と その実際	あきやま子ども クリニック 秋山 千枝子 氏	11:10～ 12:10	産後ケア事業の必要性やその実際について
④	事例紹介 産後ケア事業の実際 山梨県での実施	山梨県子育て支援局 子育て政策課 課長補佐 大船 朋美 氏	13:00～ 13:30	山梨県における産後ケア事業展開の役割について紹介
⑤	事例紹介 富山市産後ケア事業 の取組と、広域連携 市町村からの受け入れ について	富山県富山市 こども家庭部 こども健康課 副主幹 高木 絹枝 氏	13:35～ 14:05	富山市の広域受け入れの取組の現状と課題について紹介
⑥	グループワーク 産後ケア事業の現 状・課題、課題解決に 向けて	(ファシリテーター) あきやま子ども クリニック 秋山 千枝子 氏	14:15～ 16:15	各自治体における、産後ケア事業の現状と課題の共有及び課題解決の方策についてグループワーク

※ライブ配信のみグループワークを実施。オンデマンド配信では、①～⑤までを編集し配信。

※当日、質疑応答は行いません。